

大阪 HITEC NEWS

vol.17

令和3年3月発行

本コンソーシアムの活動成果が出版されました！！

本コンソーシアムの先生方が執筆し、森山理事長と「ヒートアイランド対応策導入に向けた WG 横断勉強会」を主宰した竹林先生との編集により、本コンソーシアムの活動成果が「Adaptation Measures for Urban Heat Islands」として ELSEVIER 社から出版されました。

WG 横断勉強会で、これまで議論を進めてきた緩和策や、適応策の具体像について、集積した知見等がまとめられています。

また、執筆者の先生方から大阪 HITEC に対して献本いただき、62 か所の関係各所に配布しました。

「Adaptation Measures for Urban Heat Islands」

～Edited by Hideki Takebayashi Masakazu Moriyama～

- 1章 Background and purpose (Hideki Takebayashi, Dr. and Masakazu Moriyama, Dr)
- 2章 Adaptation measures and their performance
(Hideki Takebayashi, Dr., Ikusei Misaka, Dr. and Hiroyuki Akagawa, Ph.D)
- 3章 Priority introduction place “hot spot” of adaptation measures. (Hideki Takebayashi, Dr.)
- 4章 Case studies of adaptation cities
(Noboru Masuda, Dr., Nobuya Nishimura, Dr., Minako Nabeshima, Ph.D, Toru Shiba and Hiroyuki Akagawa, Ph.D)
- 5章 Evaluation methods of adaptation cities
(Shinji Yoshida, Ph.D, Atsumasa Yoshida, Dr. and Shinichi Kinoshita, Dr.)
- 6章 The role of local government (Keiko Masumoto, Dr.)
- 7章 Summary (Hideki Takebayashi, Dr. and Masakazu Moriyama, Dr.)



<http://www.osakahitec.com/20200720-2>

猛暑対策展にて大阪 HITEC のパンフレットを配布



▽開催日 令和2年7月29日(水)～31日(金)

10:00～17:00

▽場所 インテックス大阪

▽配付部数 100部

猛暑対策展の会場に大阪 HITEC の活動紹介及び会員募集のパンフレットを配架しました。猛暑対策展では、身につける暑さ対策、職場・居住空間の暑さ対策など、合計 47 ブースの出展があり、暑さ対策製品を実際に体感できるブースが多数ありました。同時開催の展示会を含め、1 万人以上の来場がありました。

「スマートアンブレラデザインコンペ」の実行委員会に参画

暑い大阪の新たな街並み形成に向けて、2025 年万博開催に相応しく、市民が安心して賑わうことができ、都市の木質化や暑熱対策となる都市のデザインアイデアを求める「スマートアンブレラ デザインコンペ」の実行委員会に参画しました。

本デザインコンペの実装部門の最優秀作品は、都市空間へ実装を目指して試作し、2021 年夏に社会実験を行う事が予定されています。

また、吉田副理事長がコンペの審査員の一人として、担当されます。



主催：スマートアンブレラデザインコンペ実行委員会
 (一社)大阪府木材連合会、健都スマートシティ協議会、
 関西大学暑熱環境プロジェクト研究チーム、
 大阪 HITEC、(株)地域計画建築研究所 (アルパック)

～スケジュール～

参加エントリー	令和3年2月28日(日)まで
作品提出締め切り	令和3年3月15日(月)消印有効
審査会	3月下旬から4月上旬ごろ
発表	4月上旬ごろ公式ホームページ

ヒートアイランド対策技術公開セミナー開催！！

▽開催日 令和2年11月11日（水）13：30～15：00

▽開催方法 Web

今年度のセミナーは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からオンライン形式で開催しました。オンラインセミナーは初めての試みでしたが、61名の皆様にご視聴いただきました。例年よりも学生さんの参加が増えたことに加え、メルマガなどによりセミナーを知っていただき、遠方在住の方からもご参加いただけることにメリットを感じました。セミナーを視聴いただいた方から「ヒートアイランド対策技術の最近の発展がよく分かった」「大変勉強になり有意義だった」という感想をいただきました。

ヒートアイランド対策技術公開セミナー：都市環境の気候変動適応策

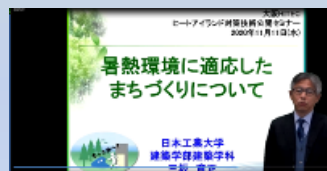
暑さ対策の最新動向や暑さから身を守るポイント

講演の内容： ◆挨拶

理事長 森山正和 氏（神戸大学 名誉教授）

●暑熱環境に適応したまちづくりについて

日本工業大学 建築学部 建築学科 教授 三坂育正 氏



講演の様子

●作業現場における暑さ対策の実践事例について

（株）大林組 技術研究所 都市環境技術研究部 主席技師 赤川宏幸 氏



講演の様子

令和2年度 第1回部会

▽開催日 令和2年11月11日(水) 15:15~17:30

▽開催方法 Web

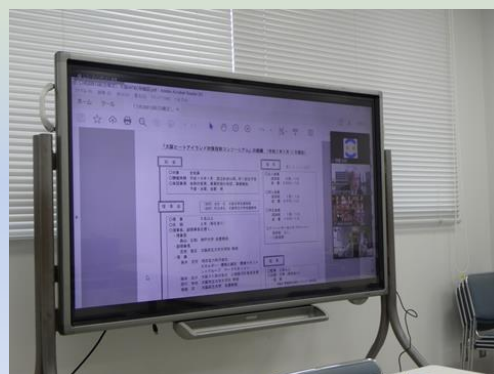
令和2年11月11日、新体制による今年度第1回目の部会を開催しました。
吉田篤正部会長の進行により、以下の内容で活発な情報交換がなされました。

議題

- 1) HITEC 組織の改編ならびにワーキングの再編について
- 2) 今年度(今後)のワーキング活動について
- 3) 近畿広域協議会の暑熱分科会について
- 4) 情報提供等



事務局の様子



部会

理事会・総会

大阪HITECの部会・WG等の新組織体制、会則の改定、理事選任、令和元年度事業報告・収支決算、令和2年度事業計画(案)・収支予算(案)が承認されました。



理事会

▽開催日 令和2年7月21日(火)
10:00~11:00

▽場所 大阪市総合生涯学習センター 第6研修室



理事会

総会

▽開催日 令和2年8月13日(木)

▽開催方法 書面
(会員へメール又は郵送にて送付)

企画運営委員会



令和元年度のWGの進捗状況の報告等

▽開催日 令和2年3月5日(木) 14:30~16:00
 ▽場所 リンク大阪9階 ルームC

WGの活動状況、今年度の事業活動内容等について活発な議論がなされました。

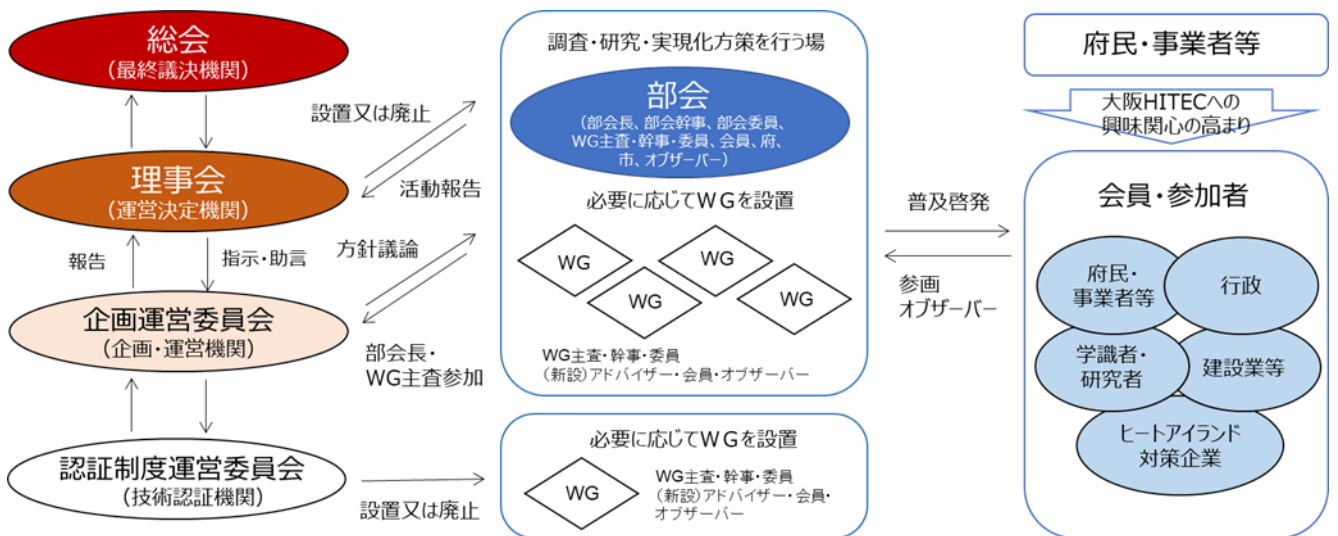


令和2年度の活動方針・総会の議案を検討

▽開催日 令和2年7月2日(木) 10:00~12:00
 ▽開催方法 Web

大阪HITECの部会・WG等の今後の組織体制、献本、理事会及び総会に係る議案書(案)等について、活発な議論がなされました。

大阪HITECの新組織関係図案



部会の開催

会 合 名	開 催 日	開 催 方 法
第1回 部会	令和2年11月11日(水)	Web
第2回 部会	令和3年 3月 9日(火)	Web

ワーキンググループの開催

会 合 名	開 催 日	開 催 方 法
第1回 モデル街区WG+空間評価WG	令和2年10月 5日(月)	Web
第2回 モデル街区WG+空間評価WG	令和2年12月10日(木)	Web
第3回 モデル街区WG+空間評価WG	令和3年 2月24日(水)	Web
第1回 都市デザインWG	令和2年10月29日(木)	Web
第2回 都市デザインWG	令和3年 1月15日(金)	Web
第1回 排熱低減WG	令和2年10月29日(木)	Web
第1回 技術評価WG	令和2年 9月17日(木)	Web
第2回 技術評価WG	令和2年10月26日(月)	Web
第3回 技術評価WG	令和2年12月 2日(水)	Web
第4回 技術評価WG	令和2年12月23日(水)	Web
第5回 技術評価WG	令和3年 2月 2日(火)	Web
第6回 技術評価WG	令和3年 3月16日(火)	Web

WGの詳細は会員用ホームページをご覧ください

<http://www.osakahitec.com/member/>

(閲覧には、ID、パスワードが必要ですので、ご不明な場合は事務局までお問合せください)

令和2年度のワーキンググループ事業計画

各部会ワーキンググループでは、それぞれの事業計画について取組を実施しました。

モデル街区 WG+空間評価 WG 合同 WG

モデル街区 WG 主査：竹林英樹主査

空間評価 WG 主査：吉田伸治主査

幹事：橋高康介幹事

アドバイザー：榎元慶子アドバイザー

吉田篤正アドバイザー

- ・大阪府、大阪市の行政担当者と連携して適切なモデル街区を選定する。
- ・大阪府、大阪市より、今後の暑さ対策の施策を想定して、幾つかの典型的な用途（業務、商業、住宅地など）、敷地（駅前広場、バス停、公園、広場など）の検討対象の候補を提示して頂き、具体的な検討対象を議論する。
- ・モデル街区を対象として暑さ対策技術の必要箇所を分析する。
- ・選定した検討対象街区や敷地において温熱環境分析を実施し、その結果を議論して、対象街区ごとに暑さ対策として注意すべき事項を整理する。
- ・モデル街区を対象とした暑さ対策技術の導入効果を予測する。
- ・様々に提案されている暑さ対策技術の中から、今後の暑さ対策の施策を想定して、導入を検討する技術を選定する。それらの技術を検討対象街区や敷地に導入した場合の温熱環境分析を実施し、対象街区ごとに暑さ対策の効果が期待される技術を整理する。

都市デザイン WG

主査：鍋島美奈子主査

幹事：松尾薫幹事

アドバイザー：増田昇アドバイザー

三坂育正アドバイザー

- ・クールスポット評価指標および評価方法の検討をおこない、格付け可能な評価システムを構築する。既設のクールスポットを対象として評価システムの検証をおこなう。
- ・啓発活動の一環としてクールスポット・クールロードの現地研修会を実施し、その際、暑熱環境等の計測技術を講習するとともに HITEC 会員企業のヒートアイランド対策製品の効果確認とPRを実施する。なお、新型コロナウイルス感染症対策のため例年より規模縮小して実施する予定。
- ・大阪府クールスポット100選（平成24年）及び大阪府クールロード100選（平成27年）のホームページを継続しつつ、新たな情報発信の手法について検討する。

排熱低減 WG

主査：西村伸也主査

アドバイザー：中尾正喜アドバイザー

- ・人工排熱の大気熱負荷削減について、削減技術の調査と定量的な評価を行うとともに、技術の普及促進策について検討を進める。加えて、低温の未利用の人工排熱の有効活用策についても検討を進める。
- ・さらに、今年度は、新型コロナウイルス感染予防策として換気が重要視されていることから、大量換気が室内環境とエネルギー消費に及ぼすであろうトレードオフの関係についても検討を加え、大量換気下における室内での熱中症の発生予測や、空調換気システムの利用と新型コロナウイルスの生存・抑制策についても調査を進める。

技術評価 WG

主査：西岡真穂主査

幹事：木下進一幹事、播磨龍哉幹事

アドバイザー：芝池英樹アドバイザー

北宅善昭アドバイザー

山田宏之アドバイザー

赤川宏幸アドバイザー

- 日除け、ミスト、その他街区における人への熱的負荷軽減に資する技術を対象に、性能評価方法を整理する。まず、企業等が製品化や開発中の各種技術を収集し、現行で利用可能な技術を区分・整理する。
- 屋外あるいは半屋外などの適用場所、目標とすべき性能値（熱中症リスクの軽減、快適な時間数の増加）など、評価の枠組みを設計した後、具体的評価方法について文献等の知見を整理する。
- この他、再帰性反射フィルムについて、策定中 JIS 基準の動向を踏まえ、HITEC の認証基準・試験方法について見直しの可否と修正について検討する。

熱負荷評価手法 WG

主査：芝池英樹主査

- これまでの取組に加え、大阪 HITEC から提出した万博アイデア提案を踏まえ、今後、認証制度の対象となる技術の追加が検討される際には、関係するWGと連携して、当該技術に関する WUFI Pro を主力シミュレーションツールに据えて、入力パラメータの調整や入力条件の整備等についての検討を行う。

大阪HITEC の会員区分・年会費

令和2年8月総会でご承認いただき、年会費は次のとおり変更になります。

●令和3年4月1日から

- 法人会員（議決権1口につき5票） 50,000円/1口
- 個人会員（議決権1口につき1票） 5,000円/1口
- 学生会員（議決権1口につき1票） 1,000円/1口

●令和3年3月31日まで

- 法人会員（議決権1口につき5票） 50,000円/1口
- 個人会員（議決権1口につき1票）
 - ・企業に勤務する個人 10,000円/1口
 - ・大学、試験研究機関、行政機関、公的機関に勤務する個人 5,000円/1口
 - ・学生 1,000円/1口

※ 年会費納付のご案内の際に、毎年、会員のご連絡先（担当者）について、確認をさせていただいておりますので、ご協力のほど、あわせてお願いいたします。

※大阪HITECは随時会員募集を行っています。

詳細な入会案内については、大阪HITECのホームページをご覧ください。

◆◆◆大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアムの構成メンバー◆◆◆

【法人】アーキヤマデ株式会社、株式会社いけうち、株式会社エスシーエイエヌ、
大阪ガス株式会社、株式会社大林組、関西電力株式会社、ケイミュー株式会社、
住ベシート防水株式会社、太陽エコブロック株式会社、ダイキン工業株式会社、
株式会社大高商会、大日化成株式会社、株式会社竹中工務店、デクセリアルズ株式会社、
東洋紡 STC 株式会社、日新工業株式会社、株式会社ベルテック、
美濃焼クールアイランドタイル振興会

(以上 18 法人、五十音順)

【個人】17名

【オブザーバー】大阪府、大阪市

以下の大学の教員、名誉教授等の学識経験者が、活動に参画されています。

大阪大学、大阪工業大学、大阪市立大学、大阪府立大学、関西大学、京都工芸繊維大学、神戸大学
(五十音順)

(令和3年3月現在)

発行/大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム事務局

〒583-0862 羽曳野市尺度442

地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所内

TEL:072(979)7062 FAX:072(956)9790

URL:<http://www.osakahitec.com>

